

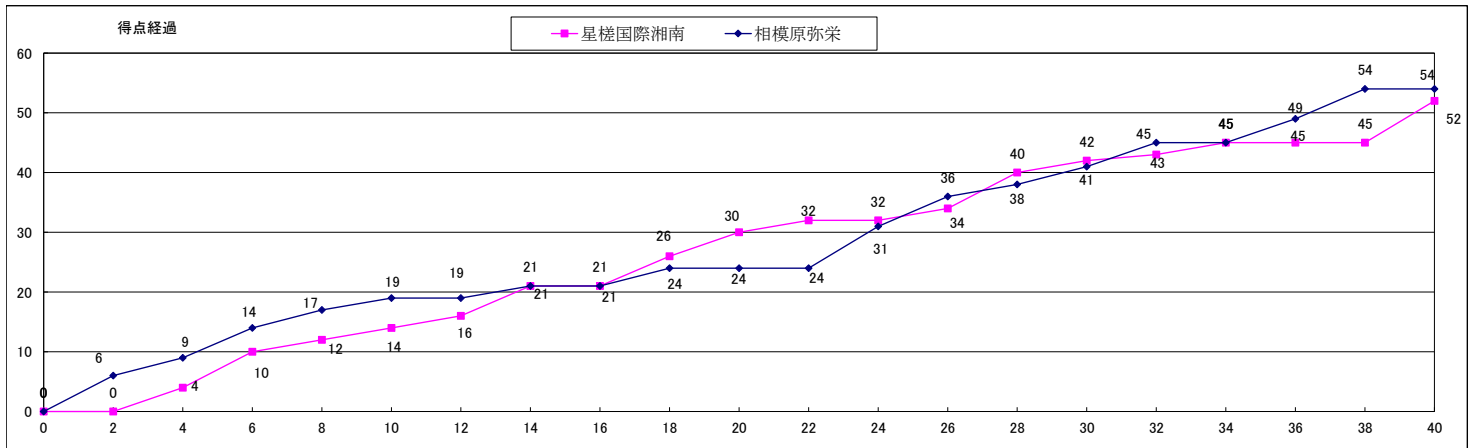
試合No. A1	大会名	令和4(2022)年度神奈川県高等学校春季バスケットボール大会 兼 第76回関東高等学校バスケットボール選手権大会神奈川県予選会										
	期 日	2022年5月5日(木)					会 場		大井町総合体育館			
女子5位決定戦	CC	村上 恵美			U1		飯田 はるか		U2		栗田 賢吾	
	チーム名				1Q	2Q	3Q	4Q	延長	延長	合 計	
	星槎国際湘南				14	16	12	10			52	
	相模原弥栄				19	5	17	13			54	

星槎国際湘南

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
真垣 恋夢	* 4	4	0	2	0%	2	9	22%	0	0		2	3	2	3	1	6	0
田中 一花	* 5	11	0	0		4	11	36%	3	3	100%	4	3	1	1	0	2	2
早川 美優	* 6	17	1	7	14%	5	15	33%	4	4	100%	2	5	1	4	0	4	1
梅島 りの(CAP)	* 7	6	1	5	20%	1	3	33%	1	2	50%	3	6	0	1	2	1	0
渡辺 ひじり	* 8	4	1	3	33%	0	2	0%	1	3	33%	0	0	0	0	0	1	0
生島 花菜	* 9	10	0	1	0%	5	11	45%	0	0		0	6	0	3	0	1	1
坂本 理沙子	10																	
河村 麗	11																	
山田 紗羅	12																	
北川 みなみ	13																	
新庄 夢	14																	
渋谷 七海	15																	
小池 夏妃	16																	
小田木 紫音	17																	
武田 あやの	18																	
コーチ 原田 学																		
合計		52	3	18	17%	17	51	33%	9	12	75%	11	23	4	12	3	15	4

相模原弥栄

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
川代 菜由穂(CAP)	* 4	11	2	8	25%	2	3	67%	1	2	50%	0	3	1	2	0	4	2
柏 四季	5																	
奈良 愛理	* 6	6	0	3	0%	3	6	50%	0	1	0%	2	5	2	3	0	3	4
大久保 和愛	* 7	6	0	0		3	12	25%	0	0		2	10	1	1	2	6	0
喜多川 桃華	* 8	13	3	10	30%	2	4	50%	0	0		2	5	1	3	1	4	2
古山 未紗	9	0	0	0		0	1	0%	0	0		0	0	0	0	0	0	0
水之浦 理子	* 10	10	2	4	50%	2	3	67%	0	0		1	0	0	0	0	0	1
清野 真由	11																	
渡邊 みなみ	12																	
細谷 涼子	13																	
鈴木 天花	14	8	2	6	33%	1	2	50%	0	0		1	1	0	1	0	2	2
村田 和都	15																	
荒明 美悠	16																	
久保 愛莉	17																	
伴 珠央音	18																	
コーチ 鶴田 明浩																		
合計		54	9	31	29%	13	31	42%	1	3	33%	8	24	5	10	3	19	11



戦評

- 1Q お互いマンツーマンでスタート。弥栄は⑩⑤の3連続3ptsで9-0とし星槎たまたまタイムアウト。その後星槎⑥のドライブを中心に得点しリズムを取り戻す。弥栄⑧⑭の3pts、星槎④⑥のドライブで得点し一進一退の攻防が続く。互いに粘り強いディフェンスが続き、我慢の時間帯が続く。
- 2Q 開始から星槎⑤が力強い1対1、⑦のジャンプシュートで得点し同点に追いつく。その後互いに激しいディフェンスをし、得点が入らない時間が続く。シュートがなかなか入らない中、星槎⑦の3ptsを皮切りに徐々に星槎のリズムになっていく。弥栄はオフェンスリバウンドを頑張るがシュートがなかなか決まらない。
- 3Q 前半同様お互いマンツーマンでスタート。星槎は立ち上がりから④のパスカットからレイアップシュートで得点し点差を広げていく。しかし弥栄は1-3-1のゾーンディフェンスに変えたところから徐々にリズムを取り戻し④の速攻などで点差を詰める。弥栄はディフェンスをトライアングルツーンなどディフェンスに変化を入れ守りに成功、速攻からの得点で1点差まで追いつき終了。
- 4Q 星槎マンツーマン、弥栄1-3-1のゾーンでスタート。弥栄は激しいディフェンスから相手のミス誘い、⑥の速攻で逆転に成功。その後は一進一退の攻防が続くが、弥栄のタイムアウト後から激しいディフェンスに変化し相手のミス誘うことに成功。弥栄⑩の速攻、3ptsで9点差まで広げる。星槎たまたまタイムアウト。星槎はダブルチームでディフェンスのプレッシャーを強め点数を詰めるが、弥栄も落ち着いて対応し、2点差で逃げ切り勝利した。

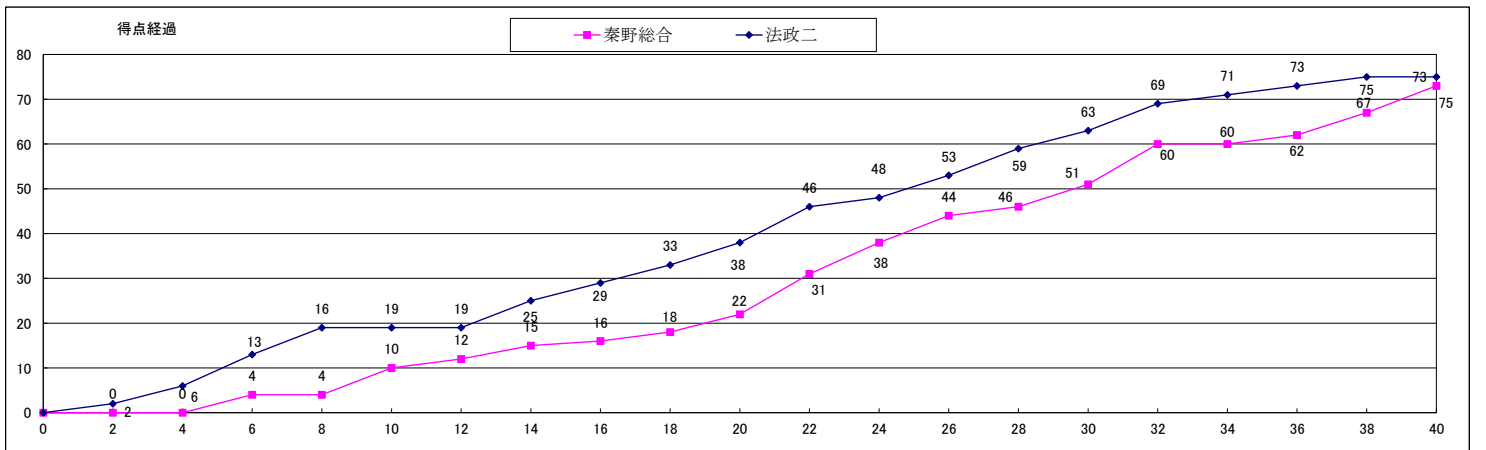
試合No.	B1	大会名	令和4(2022)年度神奈川県高等学校春季バスケットボール大会 兼 第76回関東高等学校バスケットボール選手権大会神奈川県予選会												
		期 日	2022年5月5日(木)				会 場		大井町総合体育館						
女子3位決定戦	CC	藤本 梨紗				U1		風間 吉則		U2		浅見 好美			
	チーム名					1Q	2Q	3Q	4Q	延長	延長	合 計			
	秦野総合					10	12	29	22			73			
	法政二					19	19	25	12			75			

秦野総合

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
竹内 羽音(CAP)	*4	4	0	1	0%	2	8	25%	0	0		0	1	3	0	0	1	0
林 実羽	5																	
大津 涼夏	*6	33	0	3	0%	14	26	54%	5	15	33%	4	5	4	2	1	3	4
中村 歩和	*7	12	4	14	29%	0	0		0	0		0	0	1	0	0	1	4
宇佐美 和颯	*8	7	1	5	20%	2	4	50%	0	1	0%	3	4	0	1	0	2	1
原 明香里	9	2	0	1	0%	1	1	100%	0	0		0	0	0	0	0	0	0
畑佐 友菜	10																	
ンゴキ オイバラ	*11	15	1	2	50%	6	13	46%	0	2	0%	12	15	3	4	4	2	1
小澤 向日葵	12																	
荒井 美来	13	0	0	0		0	1	0%	0	0		0	0	0	0	0	0	0
高柳 沙公	14																	
関野 杏樹	15																	
三浦 愛奈	16																	
青木 百花	17																	
櫻井 仁瑚	18																	
コーチ 岩崎 進																		
合計		73	6	26	23%	25	53	47%	5	18	28%	19	25	11	7	5	9	10

法政二

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
篠原 茉桜	0																	
水上 昌姫	3																	
西山 梨子	*5	12	0	2	0%	6	14	43%	0	0		2	0	0	0	0	1	1
加瀬 優花	*8	20	0	0		9	21	43%	2	2	100%	7	6	2	1	4	1	2
山田 彩衣	*12	15	0	5	0%	6	8	75%	3	4	75%	2	0	3	2	0	2	1
小笠原 紗	15																	
下浦 梨珠	21	2	0	2	0%	1	3	33%	0	0		1	0	0	0	1	0	5
原 花怜	25	2	0	1	0%	1	1	100%	0	0		0	0	0	0	0	0	0
本多 美咲(CAP)	*33	19	3	6	50%	5	7	71%	0	0		0	1	2	1	0	2	2
小林 深紅桃	51	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
熊野 杏美	54																	
三浦 茉那	55	0	0	0		0	1	0%	0	0		0	0	0	0	0	0	0
遠山 媛加	75	2	0	2	0%	1	3	33%	0	0		1	3	1	0	0	1	2
穴谷 珠希	88	3	1	1	100%	0	1	0%	0	0		0	0	0	0	0	0	0
加藤 千紘	*91	0	0	0		0	1	0%	0	0		2	0	1	0	0	0	3
コーチ 岡村 幸恵																		
合計		75	4	19	21%	29	60	48%	5	6	83%	15	10	9	4	5	7	16



戦評

1Q お互いハーフコートマンツーマンでスタート。法政二高は#8を中心に攻撃をし得点していく。対する秦野総合は#6が果敢に1対1をするが法政二高の粘り強いディフェンスに苦戦する。法政二高はドライブとインサイドをバランスよく使い得点を重ねていく。秦野総合はインサイドにつかないから3ptsを狙うも決まらず厳しい展開が続くが#11がリバウンドシュートでつなぎくらくつく。法政二高19-10秦野総合

2Q お互いハーフコートマンツーマンでスタート。開始から秦野総合#6、#7のシュートで得点する。対する法政二高は1Q同様#8のローポストからの1対1やスクリーンプレーで得点をする。お互いシュートに行くも決まらず得点が止まり、我慢の展開が続く。秦野総合#6が1対1で得点するとゲームが動き出し、法政二高もアウトサイドプレイヤーのカットインから得点を重ねる。秦野総合は早い展開に持ち込みたいがターンオーバーが重なりリズムがつかめない。法政二高は着実に得点を重ねて得点を伸ばしていく。秦野総合は#6のドライブで食い下がるが法政二高が安定した試合運びで終了。法政二高38-22秦野総合

3Q 前半同様お互いマンツーマンでスタート。秦野総合が連続3ptsでリズムをつかみ得点を重ねる。法政二高は#33が落ち着いて応戦するがミスが重なり、我慢の展開となる。秦野総合は早い展開から#6が得点をしたところで5分23秒法政二高がタイムアウト。秦野総合は#6のドライブと#11のリバウンドで食らいつくが法政二高は落ち着きを取り戻しバランスのよいオフェンスで得点していく。食らい付きたい秦野総合は#6が果敢に1対1で得点するも法政二高はビッグスクリーンから得点を重ねる。法政二高63-51秦野総合

4Q お互いマンツーマンでスタート。開始から秦野総合が#4の連続得点で流れをつかみたいが法政二高は落ち着いたパス回しで得点していく。お互い得点を重ね激しい展開となる。残り6分秦野総合の足が止まりだミスが目立ってきたところで秦野総合タイムアウト。秦野総合は#6のドライブ#11の3ptsで食い下がる。法政二高はスクリーンプレーから#33がジャンプシュートを決め、点差を保つ。秦野総合は#6のシュートで食い下がるも1歩及ばず、法政二高が勝利した。

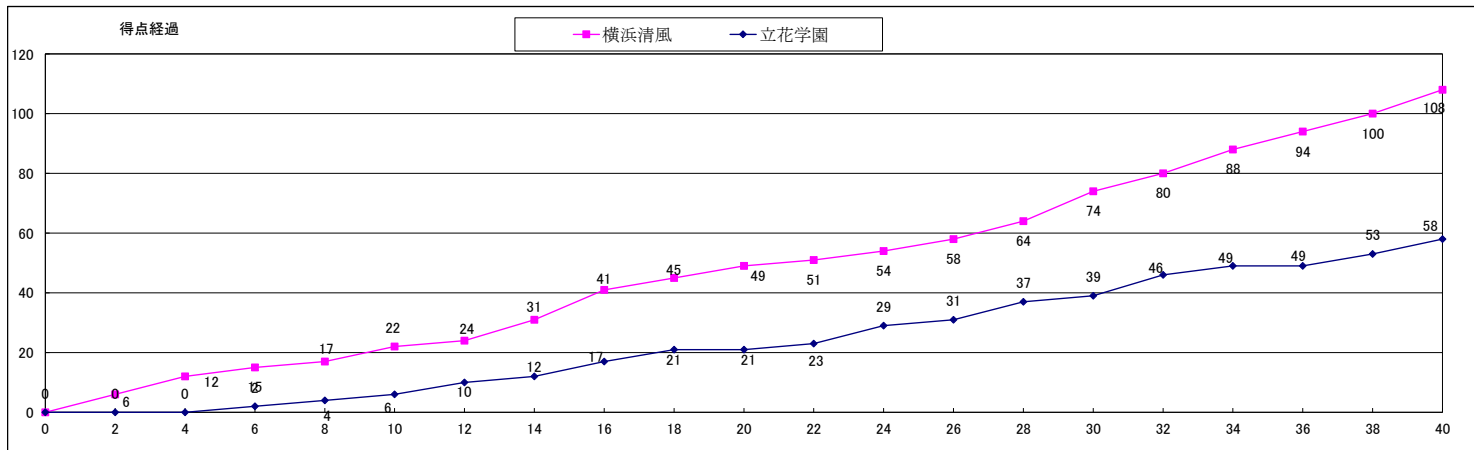
試合No.	A2	大会名	令和4(2022)年度神奈川県高等学校春季バスケットボール大会 兼 第76回関東高等学校バスケットボール選手権大会神奈川県予選会											
		期 日	2021年5月5日(火)				会 場		大井町総合体育館					
男子3位決定戦	CC	茂泉 圭治			U1			板谷 修平			U2		高野 敦	
	チーム名				1Q	2Q	3Q	4Q	延長	延長	合 計			
	横浜清風				22	27	25	34			108			
	立花学園				6	15	18	19			58			

横浜清風

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
金 世勲	1	8	0	0		4	5	80%	0	0		1	2	0	0	0	1	2
佐藤 晃明	3																	
宇根 正ノ亮	* 6	20	0	0		9	12	75%	2	2	100%	7	12	0	2	0	1	2
齋藤 亜隼	* 7	11	0	1	0%	5	17	29%	1	4	25%	1	4	6	4	0	6	3
齋藤 碧生	8																	
來田 真希人	9																	
久保田 准成	10																	
大内 康士郎	11																	
三保 穂高	* 16	27	1	2	50%	10	13	77%	4	7	57%	5	8	4	3	1	1	1
矢部 悠梧	* 17	14	0	2	0%	7	9	78%	0	0		2	7	0	0	0	1	4
長谷川 比源	28	11	0	1	0%	5	8	63%	1	3	33%	4	5	0	1	1	1	1
北村 稀	30	5	1	6	17%	1	2	50%	0	0		1	4	0	0	0	0	0
岡田 雅生	* 31	12	1	6	17%	4	12	33%	1	1	100%	0	3	2	3	0	3	1
高野 真成	33																	
三浦 信哉	74																	
コーチ																		0
合 計		108	3	18	17%	45	78	58%	9	17	53%	21	45	12	13	2	14	14

立花学園

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
岩城 温基	4	0	0	2	0%	0	1	0%	0	0		0	0	0	0	0	0	1
前田 然	* 5	9	2	13	15%	0	4	0%	3	3	100%	0	1	0	0	0	0	0
船木 祿	6	0	0	0		0	0		0	0		1	0	0	0	0	0	3
長谷川 勇斗	* 7	12	0	4	0%	5	12	42%	2	4	50%	0	0	1	4	0	4	3
志貴 翔	8	16	0	0		8	18	44%	0	0		6	4	0	0	1	0	2
加藤 冨悠	* 9	13	1	5	20%	5	13	38%	0	3	0%	0	4	2	1	0	1	3
紫村 和寿	* 10	2	0	0		1	2	50%	0	0		1	1	0	0	0	1	1
高田 良太	* 11	3	1	6	17%	0	6	0%	0	0		2	2	2	0	0	1	5
竹内 凧	12	1	0	4	0%	0	0		1	2	50%	1	0	0	0	0	3	0
柳川 大尊	13	0	0	0		0	1	0%	0	0		0	0	0	0	0	3	2
平島 雄翔	14																	
菊池 脩斗	15																	
宇鉄 佑都	16																	
佐藤 天	17	2	0	0		1	3	33%	0	2	0%	0	1	1	0	0	2	1
武 太陽	18																	
コーチ																		0
合 計		58	4	34	12%	20	60	33%	6	14	43%	11	13	6	5	1	15	21



戦評

1Q お互いマンツーマンでスタート。清風⑩が力強いドライブとブレイクで連続得点。対する立花学園はターンオーバーを連発してリズムがつかめない。開始3分でたまたまタイムアウト。その後も清風はテンポよく1対1からジャンプシュート、ドライブと得点していく。対する立花学園はゴール下のあわせで得点するがその後が続かない。残り3分、立花学園は3-2ゾーンにチェンジして流れを変える。

2Q 清風マンツーマン、立花学園フルコートマンツーマンプレスでスタート。開始から清風⑩高さを活かして得点する。対する立花学園は⑦のドライブで得点していく。清風は3-2ゾーンを攻めめぐりターンオーバーを連発。立花学園がブレイクで得点し、残り7分で清風タイムアウト。中盤お互いに激しい攻防が続き、高さと勝る清風がオフェンスリバウンドから連続加点する。立花学園は得点できない時間が続く。残り5分で立花学園がタイムアウト。その後も点差が縮まることなく終了。

3Q 清風はマンツーマン、立花学園はゾーンプレスから3-2ゾーンでスタート。清風は立ち上がりから⑦のドライブと⑥のゴール下で得点していく。対する立花学園は⑦のドライブで応戦。食らい付きたい立花学園は⑦を中心にブレイクから得点を狙うがイージーシュートが決まらない苦しい展開。しかし立花学園⑨の粘り強いルーズボールからのバスケットカウントで巻き返しを図る。終盤互いに連攻が多くなり、着実に得点に繋げていった清風が点差を広げていく。

4Q お互いマンツーマンでスタート。開始から立花学園は激しいディフェンスをするが清風は⑩⑦がコントロールをして点差を離す。食らい付きたい立花学園は⑦⑩が奮闘しドライブで得点していく。残り3分、45点差となったところでも清風はプレスディフェンスで手を緩めない。立花学園は最後まであきらめず積極的にディフェンスをして果敢にゴールにアタックしていくが、清風が最後までペースを崩さず勝利した。

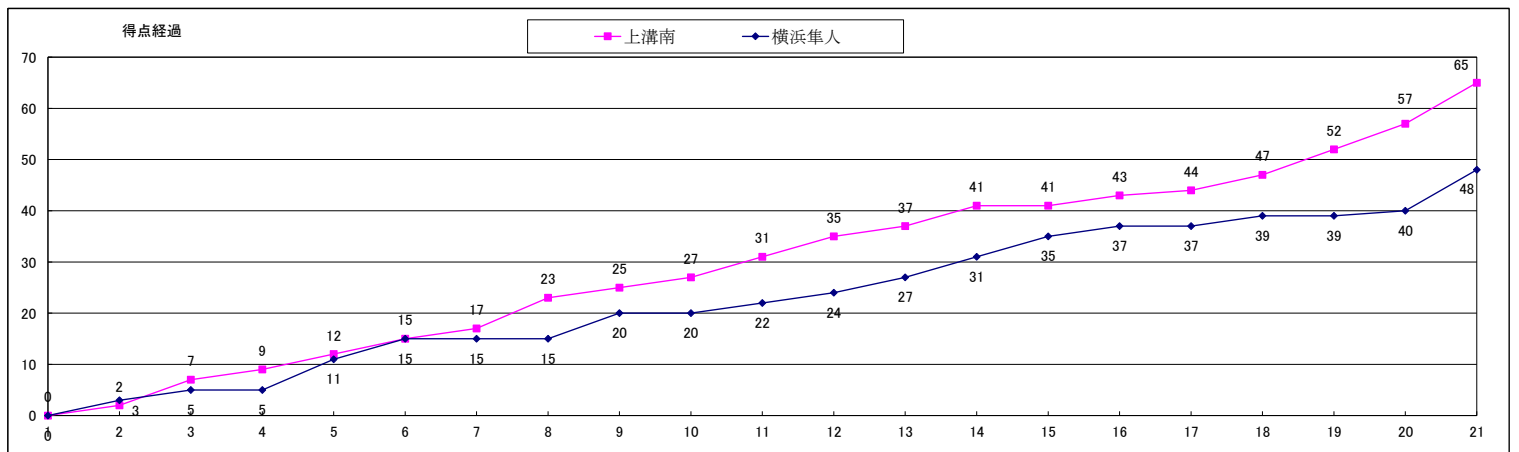
試合No. B2	大会名	令和4(2022)年度神奈川県高等学校春季バスケットボール大会 兼 第76回関東高等学校バスケットボール選手権大会神奈川県予選会									
	期 日	2022年5月5日(木)					会 場	大井町総合体育館			
男子7位決定戦	CC	大庭 英裕			U1	沖田 裕毅		U2	小宮 颯太		
	チーム名				1Q	2Q	3Q	4Q	延長	延長	合 計
	上溝南				15	16	12	22			65
	横浜隼人				15	7	15	11			48

上溝南

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
遠藤 猛(CAP)	* 4	11	1	2	50%	4	9	44%	0	0		2	7	1	3	2	3	0
荒井 隼人	* 5	6	0	6	0%	2	4	50%	2	2	100%	0	2	2	3	0	1	4
木下 蓮也	6	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
藤原 遥也	* 7	20	0	0		10	17	59%	0	0		4	4	3	0	1	3	0
田村 怜央	8	0	0	0		0	0		0	0		0	0	1	0	0	0	1
吉田 康誠	* 9	18	3	15	20%	4	3	133%	1	3	33%	0	2	0	1	0	0	0
永井 裕基	* 10	10	2	4	50%	2	8	25%	0	0		1	6	2	2	0	1	1
末永 瑠剣	11	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
高島 洗哉	12																	
小川 桜喜	13	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	1	0
野本 将吾	14	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	1	1
小笠原 主馬	15	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
東 耕大	16	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
竹内 涼人	17	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	1	1
貴田 渉夢	18	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
コーチ 柴田 悟司																		0
合 計		65	6	27	22%	22	41	54%	3	5	60%	7	21	9	9	3	11	8

横浜隼人

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
奥村 遼	* 4	10	1	10	10%	3	9	33%	1	2	50%	1	8	3	2	0	5	3
高柳 ひなた	5																	
石井 克	6	0	0	1	0%	0	0		0	0		0	2	0	0	0	1	
伊藤 隆弦	* 7	4	0	0		2	2	100%	0	0		4	5	0	0	0	1	3
森田 克紀	* 8	0	0	3	0%	0	1	0%	0	0		0	1	1	2	0	2	3
富山 晃	* 9	6	2	7	29%	0	2	0%	0	0		0	3	0	0	0	1	1
石田 黎央	* 10	8	0	0		3	4	75%	2	2	100%	3	1	0	0	0	2	1
加瀬 彩叶	11	16	0	0		8	13	62%	0	1	0%	0	3	2	0	0	3	1
中村 友生	12																	
森崎 翔	13																	
遠藤 稜久	14																	
菅原 伶斗	15																	
齋藤 駿介	16	4	0	2	0%	2	9	22%	0	0		1	0	0	5	0	1	1
高橋 葵	17																	
宮田 真幹	18																	
コーチ 戸川 裕史																		0
合 計		48	3	23	13%	18	40	45%	3	5	60%	9	23	6	9	0	15	14



戦評

1Q お互いマンツーマンディフェンスでスタート。序盤、上溝南がリバウンド、ルーズボールを支配し流れを掴む。残り3分、横浜隼人のセンター⑦が2つ目のファウルを取られベンチに下がるが、逆に上溝南のリズムが狂い始め、横浜隼人のペースになり同点で終了する。

2Q 開始2分、立て続けに上溝南④が2本のドライブを決め、ペースを握る。横浜隼人は、ファウル2つのセンター⑦をコートに戻すも、流れは変わらず、残り7分21-15になったところで横浜隼人がタイムアウト。タイムアウト明けすぐに横浜隼人のセンター⑦が3つ目のファウルでベンチに下がり、上溝南のペースが続くが、交代で出てきた横浜隼人⑩のポストプレイや④の3ptsで盛り返し、その後5点〜7点差の一進一退の攻防が続く。

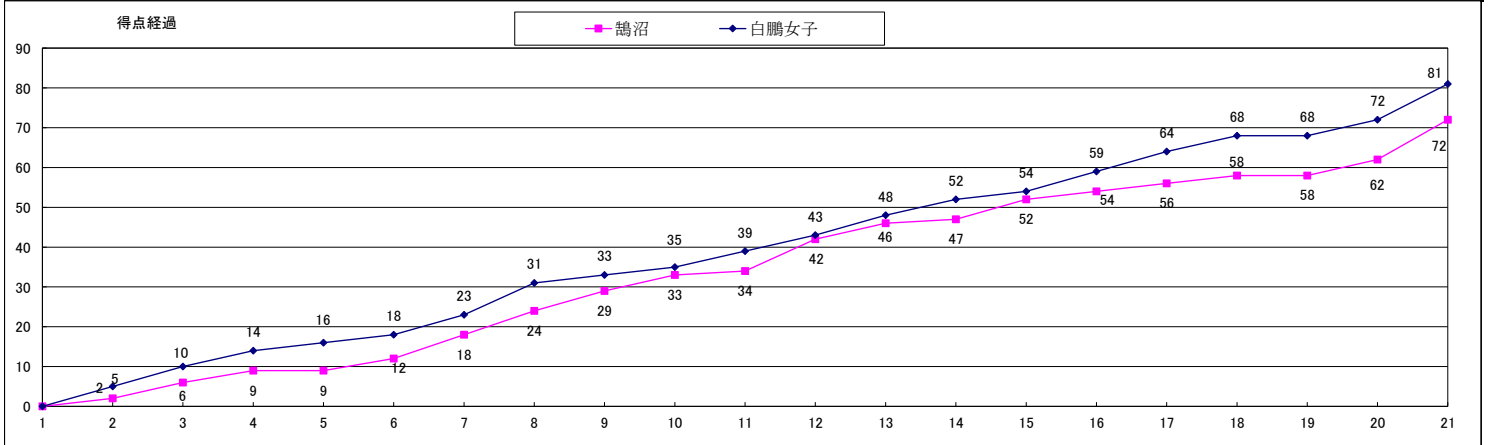
3Q 横浜隼人2-3ゾーンディフェンス、上溝南マンツーマンディフェンスでスタート。上溝南はうまくゾーンを崩し、ノーマークでシュートを打つものの入らず、ペースが崩れる。そして横浜隼人④と⑩のインサイドプレイで流れを掴み、横浜隼人が徐々に追いつける。

4Q 横浜隼人は2-3ゾーンディフェンスを継続。上溝南は積極的にアウトサイドシュートを打つがなかなか入らず、横浜隼人も上溝南の強いディフェンスに対し得点ができず、膠着状態が続く。残り6分、シュートを捨てられていた上溝南⑩が3ptsを決めて流れを掴むと、上溝南⑨の3ptsがようやく決まり、残り5分11点差になったところで横浜隼人がタイムアウト。しかし再び上溝南⑩が3ptsを決め、残り4分横浜隼人がタイムアウト。横浜隼人はマンツーマンディフェンスに戻し、横浜隼人④が果敢に攻めるものの流れは変わらず、上溝南が最後に走り切って得点が離れ、関東大会の切符を手に入れた。

試合No. B3	大会名	令和4(2022)年度神奈川県高等学校春季バスケットボール大会 兼 第76回関東高等学校バスケットボール選手権大会神奈川県予選会										
	期 日	2022年5月5日(木)					会 場		大井町総合体育館			
女子決勝戦	CC	飯塚 貴行			U1		佐々木 寛子		U2		小野寺 美帆	
	チーム名				1Q	2Q	3Q	4Q	延長	延長	合 計	
	鶴沼				12	22	20	18			72	
	白鵬女子				18	21	20	22			81	

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
村上 蘭菜(CAP)	* 4	27	5	10	50%	6	7	86%	0	0		1	2	1	2	0	0	1
山田 結菜	5																	
竹部 心羽	6	14	0	4	0%	4	7	57%	6	6	100%	4	2	1	1	0	2	2
中植 のん	* 7	2	0	8	0%	0	2	0%	2	2	100%	0	0	1	1	0	3	1
竹内 なつ	8	4	1	2	50%	0	1	0%	1	2	50%	2	0	1	0	0	0	3
島岡 音々	* 9	4	0	0		2	2	100%	0	0		0	0	0	0	0	1	1
惠 悠衣	10	8	0	3	0%	3	10	30%	2	3	67%	1	3	1	2	0	2	0
小石川 凜	11	3	1	5	20%	0	1	0%	0	0		0	0	0	0	0	0	2
鈴木 葉奈	12	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	1
新倉 沙菜	* 13	5	0	4	0%	1	7	14%	3	4	75%	0	3	3	1	0	2	5
青木 七彩	14	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	1	1
志水 美友	* 15	2	0	2	0%	1	3	33%	0	0		1	2	1	0	0	0	0
土田 杷奈	16	3	1	2	50%	0	1	0%	0	0		0	1	1	1	0	2	2
鹿嶋 俐々華	17																	
沢口 彩由美	18																	
コーチ 細木 美和子																		0
合 計		72	8	40	20%	17	41	41%	14	17		9	13	10	8	0	13	19

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
安井 あかね(CAP)	* 4	2	0	3	0%	0	1	0%	2	6	33%	0	0	7	0	0	1	1
忠鉢 小春	* 5	1	0	3	0%	0	1	0%	1	4	25%	2	4	3	4	0	4	3
フェイボー オニエ	* 6	37	0	0		18	24	75%	1	3	33%	9	18	1	1	4	5	2
藤原 麻鈴	7																	
クレック 咲空 ルシア	8	7	1	3	33%	2	4	50%	0	0		1	2	2	2	0	2	2
土屋 良々風	* 9	21	1	6	17%	9	15	60%	0	1	0%	0	2	1	2	0	5	1
寺尾 美泉	* 10	13	1	4	25%	4	11	36%	2	6	33%	6	4	3	0	0	3	4
長田 美結	11	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
坂本 愛花	12	0	0	0		0	0		0	0		0	1	0	0	0	0	1
高橋 花那	13																	
山田 さくら	14																	
赤岩 晴	15																	
岩崎 琴音	16																	
田中 夏希	17																	
秦野 凜香	18																	
コーチ 齋藤 賢伸																		1
合 計		81	3	19	16%	33	56	59%	6	20	30%	18	31	17	9	4	20	15



戦評

1Q お互いマンツーマンでスタート。白鵬は開始早々の3ptsと⑩のドライブで得点をする。対する鶴沼は⑩がドライブを仕掛けるもミスになりリズムがつかめない。白鵬は⑥にボールを集め攻撃を展開していく。鶴沼は1対1を中心に攻撃を仕掛けるが点が取れない。2分40秒鶴沼タイムアウト。白鵬のポストに対し鶴沼はカバーディフェンスで対応するもファールがはいんでしまい得点を許してしまう。鶴沼は⑩のドライブで応戦するも白鵬が主導権を握り1Q終了。

2Q 鶴沼は⑩④の3ptsで追いつけようとするが白鵬は⑥を中心に得点を重ね一進一退の攻防が続く。白鵬は鶴沼の粘り強いディフェンスに苦戦するがオフェンスリバウンドをものにし得点を重ねる。鶴沼は⑥のドライブと④の3ptsで得点をし食らいつく。どちらも主導権が握れないまま前半終了。

3Q 前半同様お互いマンツーマンでスタート。開始早々鶴沼は④の連続3ptsで点差を詰める。白鵬も⑥のインサイドで得点を重ねる。白鵬はインサイドの⑥にボールを集めることで徐々に点差を広げていく。対する鶴沼は白鵬のディフェンスを崩すことができず苦戦するが④の3ptsで応戦する。どちらも譲らない試合展開で3Q終了。

4Q 両チームマンツーマンでスタート。白鵬は⑥のシュートで点差をこの試合最大の10点とする。たまたま鶴沼はタイムアウト。その後、ディフェンスで前から当たりプレッシャーをかける。しかし、白鵬は落ち着いてボールを運んで着実に得点を重ねる。鶴沼は残り2分30秒からプレスを仕掛け、相手のミス誘う。しかしシュートが決まきれず点差が縮まらない。一方、白鵬はミスはあるもののディフェンスで粘りを見せ終始リードを保ったまま勝利を取った。

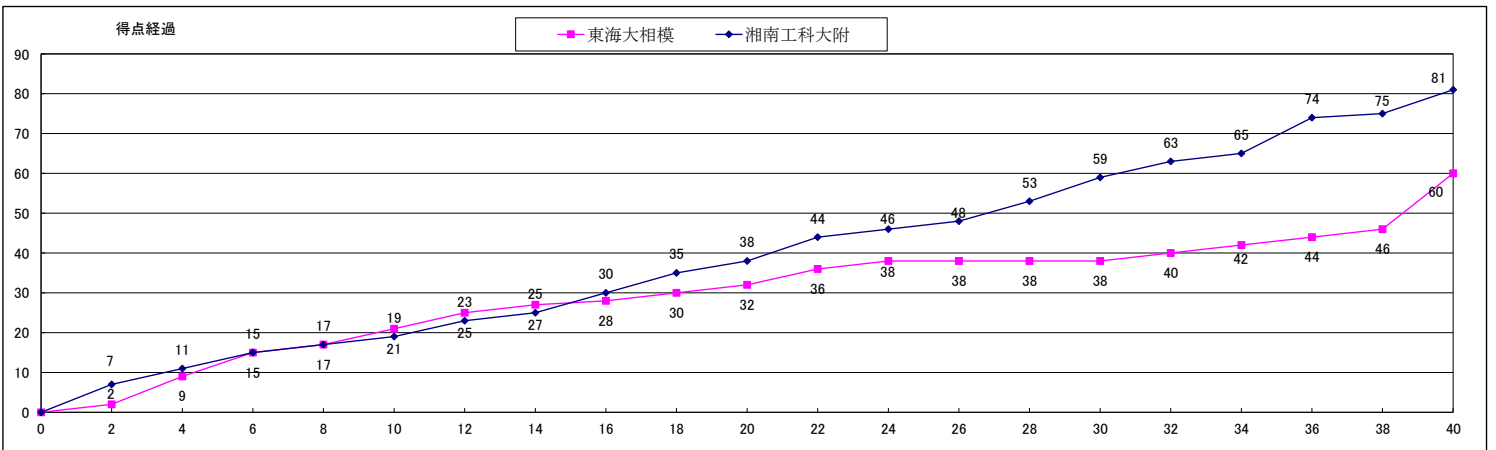
試合No. 3	大会名	令和4(2022)年度神奈川県高等学校春季バスケットボール大会 兼 第76回関東高等学校バスケットボール選手権大会神奈川県予選会										
	期 日	2021年5月5日(木)					会 場	大井町総合体育館				
男子決勝戦	CC	大澤 尚樹			U1	三角 峻			U2	岩淵 健介		
	チーム名				1Q	2Q	3Q	4Q	延長	延長	合 計	
	湘南工科大附				19	19	21	22			81	
	東海大相模				21	11	6	22			60	

湘南工科大附

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
船木 敬司(CAP)	*1	31	1	2	50%	13	21	62%	2	2	100%	1	6	4	0	0	1	3
米山 莉生	3																	
オディギェ プレシヤス 恵	4																	
竹内 快成	5																	
上原 生夢	*6	5	1	4	25%	1	5	20%	0	0		1	3	0	0	2	1	4
原 大智	7																	
シライ レネ	8	2	0	0		1	1	100%	0	0		0	0	0	0	0	0	1
岡内 颯真	11	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
矢田 涼太	12	4	0	1	0%	1	2	50%	2	2	100%	0	2	0	0	0	1	1
座間 大飛	13																	
木村 怜嗣	14	0	0	0		0	1	0%	0	0		0	2	0	0	0	1	1
伊東 将太	*16	25	1	3	33%	9	13	69%	4	9	44%	2	4	1	1	0	0	3
鈴木 春斗	*19	11	1	6	17%	3	6	50%	2	4	50%	0	4	1	0	0	0	1
鈴木 陸斗	*22	5	0	0		2	2	100%	1	2	50%	2	5	0	0	3	0	2
水野 秀斗	88	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	1	0
コーチ 今野 雄三																		0
合 計		83	4	16	25%	30	51	59%	11	19	58%	6	26	6	1	5	5	16

東海大相模

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
高萩 遥斗(CAP)	4	2	0	5	0%	0	2	0%	2	2	100%	0	0	1	0	0	2	2
清水 伯	*5	24	3	6	50%	6	8	75%	3	4	75%	1	2	3	0	0	1	4
神戸 辰郎	*6	15	0	1	0%	5	11	45%	5	8	63%	6	3	0	0	0	2	1
横井 晴	*7	2	0	1	0%	1	8	13%	0	0		2	2	1	0	0	1	3
須永 幹也	*8	10	1	7	14%	3	10	30%	1	1	100%	0	0	1	0	0	3	2
加藤 隆二	9	4	0	4	0%	1	2	50%	2	2	100%	1	0	0	0	1	0	1
佐土原 瑠維	10																	
佐藤 清春	*11	3	1	5	20%	0	2	0%	0	0		1	0	0	0	0	1	1
田中 龍之介	12																	
東明 一心	13	0	0	3	0%	0	1	0%	0	0		1	0	0	0	0	0	2
荒良木 雄登	14																	
白銀 雄剛	15																	
多田 一甲	16																	
金 瑩勲	17																	
和田 悠汰	18																	
コーチ 原田 政和																		0
合 計		60	5	32	16%	16	44	36%	13	17	76%	12	7	6	0	1	10	16



戦評

1Q お互いマンツーマンでスタート。湘南工科大附の①、⑩が力強いドライブとブレイクで連続得点。対する東海大相模は⑥のインサイドを起点に⑤のスリーや⑧のドライブで得点していく。その後も湘南工科大附①がブレイクでコートを駆け巡り、得点を稼いでいくが東海大相模も⑤の身体能力を活かしたプレーや④のフリースローで得点し、1Qが終了。

2Q このQ、湘南工科大附は1-1-2-1のゾーンプレスからハーフコートゾーンにDFを変え、リズムを変える。東海大相模は高さを活かしてリバウンドを制するが、外のシュートが入らず得点が止まる。その間に湘南工科大附は⑩、①が連続スリーを決め、リードを作って前半終了。

3Q このQ、湘南工科大附⑩に待望のスリーが決まり、点差を広げるが東海大相模も⑥が攻守に奮闘し、ハイポストのシュートで食らいつく。均衡状態が続くこのQを抜け出したのは湘南工科大附①の力強いプレーと⑩の献身的なプレーで徐々に点差を広げていき3Q終了。

4Q なんとか流れを変えたい東海大相模だが、ハーフコートオフェンスが停滞し、難しい1対1が目立つようになりリズムが作れない。その間に湘南工科大附はフリースローで着実に得点し、その後は堅実なディフェンスからブレイクで点差を広げる。最後まで食らいつく東海大相模だが、湘南工科大附が最後までベースを崩さず勝利した。